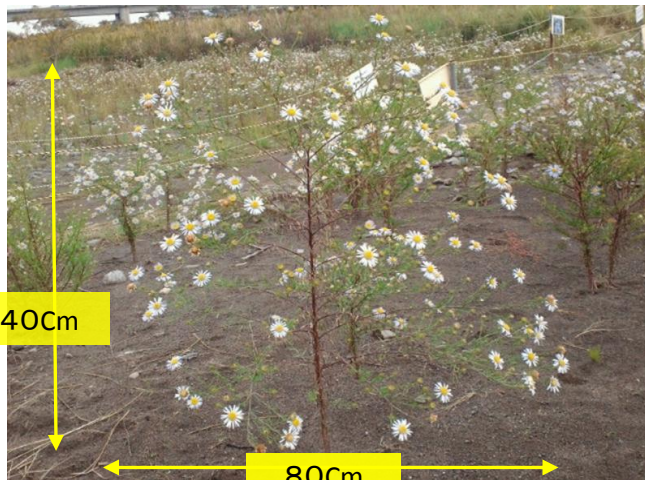


# 寒川神川橋下で満開を迎えたカワラノギク。

10/27(土)、28(日)二日間のお花見会では蕾をつけた花芽も見えたが、朝夕の冷え込みが増しすに連れてカワラノギクも満開の盛りを迎えました。今回は満開の”カワラノギク”を一面でお伝えします！ 2年目を迎え”カワラノギク圃場”の課題も出てきたので二面でお伝えします。

【10/30(火)7:30 朝目覚めたカワラノギクは活き活き見えます】

【11/10(土)13:30 青空の下で満開】



花弁を精一杯に広げて空を仰ぎ注ぐ陽を待つ

圃場で今年一番目立った”カワラノギク美人”

第1圃場から第2圃場、神川橋を望む



満開の花には多くの虫が蜜を求めてきます  
今年はミツバチが多く群がっていました

薄紫の花びらで画面も紫色に染まって見えます

多くの皆さんに協力頂き花が咲きました  
関わって頂いた皆様にお礼を申し上げます

休日を迎えると河原には家族連れや若者たちがバーベキューを楽しみに訪れますが、外来植物の繁茂で河原は狭くなる一方です。外来植物”シナダレガヤ駆除とカワラノギク再生”を目指して開始した活動も少しづつ前進していますので、課題を整理してみます。

①【2010年度環境事業”シナダレスズメガヤ生息場所調査”の中で流域最大の群落は神川橋下流左岸の3.5haだったが、更に生息域拡大が進



5/27(日)寒川町相模川美化キャンペーン終了後、多くの参加者を得て駆除キャンペーンを実施。 ”外来植物”駆除の困難さを体験して頂けた。



今年は刈り払い機で3回刈り取り。河原での作業は一般の方には違和感があるようで、行政に『無駄なことするな』と苦情。事前の相談要す。



色んな駆除方法を試行したが、最も効果的な方法を見出すことができた。曲がり鎌で新芽の内に根こそぎ刈り取る作業を継続していきたい。

②【河原の安全確保のために緊急車両進入出入り有り、圃場の柵見直しも必要】



河原入口ゲートの幅は420Cm



第1、第2圃場間の歩道幅は200Cm

③【バーベキューを楽しんだ後の廃棄ゴミ】



夏のゴミ集中廃棄と草むらへの放棄ゴミ